1 五島市について



市長あいさつ

新たな時代に 向って

2019年は、天皇陛下の退位により『平成』の歴史に幕を閉じ、新天皇の即位に伴う新元号のもと新たな時代を迎えます。平成を振り返りますと、平成16年8月の一市五町合併による「五島市」誕生が大きな出来事でした。その合併から15年、五島市では「潜伏キリシタン関連遺産の世界遺産登録」「海洋エネルギーによる島づくり」「クロマグロの養殖基地化」「日本一の椿の島づくり」を中心に各種施策を展開してきました。

しかし、人口は、合併後の平成17年国勢調査では44,765人でしたが、平成27年国勢調査では37,327人と、大幅に減少しました。こうした中、平成29年4月に有人国境離島法が施行され、「航路・航空路運賃低廉化」、「輸送コスト支援」、「滞在型観光促進」、「雇用拡充」の4つのメニューを最大限活用し、市民の利便性は向上。新たな雇用が生まれ、移住者の大幅な増加につながっています。

平成30年7月、「久賀島の集落」「奈留島の江上集落」の2つの 構成資産を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世 界文化遺産に登録されました。今後、その構成資産である集落の持続

五島市市民憲章

わたしたちは、美しい自然と、古代からの歴史に満ちた五島市の市 民であることに誇りを持ちます。そして、ふるさとの伝統と文化を愛 し、個性豊かな島づくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- ○青い海と緑の島の風土を愛し、豊かな 自然を大切にしましょう。
- ○希望と活力に満ち、心身ともに健康な 毎日を過ごしましょう。
- ○一人ひとりが思いやりをもち、共に生きる明るい社会を築きましょう。
- ○歴史と伝統を学び、創造的で新しい 文化を育てましょう。
- ○人の和の広がるまちをつくり、永遠の 平和をめざしましょう。

五島市の歌

燦々と

作詞:川口 早苗 補作詞・作曲: さだまさし

燦々と朝陽浴びて 希望の島よ 古城の跡を偲ぶ歴史の里よ 緑豊かに海は清く たくましき人 育む島よ 五島よ 夢を遥か 未来に拓け

遣唐使の名残永遠に 文化の里よ ハマユウの花咲いて香る椿よ 旅人癒し笑顔も集う 豊かな子供 育む島よ 五島よ 愛の歌よ 未来に響け

満天の星のごとく 輝く未来 めぐりゆく季節に英知を継いで 故郷はやさしき里よ 夢多きひと 育む島よ

五島よ 明日の夢よ 未来へ届け 五島よ 明日の夢よ 未来へ届け 可能な地域づくりを目指して、将来にわたって保存・継承していくための施策を講じます。資産の保全については、イコモスの勧告内容や世界遺産委員会での決議事項を踏まえ、定期的な経過観察を行うため、各集落内に所在する貴重なキリシタン墓地や教会堂跡などの図面作成をはじめ記録化に努めます。

2020年には、五島市で「2020国際ツバキ会議・全国椿サミット五島大会」を開催します。これまで、国際優秀椿園として認定されている五島椿森林公園の改修や各種椿大会での情報発信などに努めてきました。五島市の地域資源である「椿」を活用して、五島の魅力を世界に発信する絶好の機会です。一人でも多くの方が参加し満足して帰っていただけるよう、日本ツバキ協会をはじめとする関係団体と連携し、大会本番に向けて万全の体制で挑んでまいります。



沿革

五島市は平成16年8月1日、福江市、南松浦郡富江町・ 玉之浦町・三井楽町・岐宿町・奈留町の1市5町が合併 (新設合併)して誕生しました。

●旧福江市 明治22年4月 南松浦郡福江村・奥浦村・崎山 村・本山村・大浜村・椛島村・久賀

島村が発足

大正8年10月 福江村が町制施行により福江町に 昭和29年4月 福江町、奥浦村、崎山村、本山村、

大浜村が合併して福江市制を施行

昭和32年3月 椛島村を編入

昭和32年11月 久賀島村を編入

●旧富江町 明治22年4月 南松浦郡富江村が発足

大正11年9月 町制施行により富江町に

●旧玉之浦町 明治22年4月 南松浦郡玉之浦村が発足

昭和8年11月 町制施行により玉之浦町に

●旧三井楽町 明治22年4月 南松浦郡三井楽村が発足

昭和15年11月 町制施行により三井楽町に

●旧岐宿町 明治22年4月 南松浦郡岐宿村が発足

昭和16年4月 町制施行により岐宿町に

●旧奈留町 明治22年4月 南松浦郡奈留島村が発足

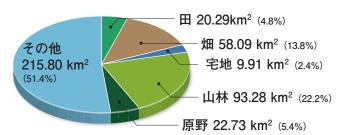
昭和32年11月 町制施行により奈留町に

2 しまデータ

1地勢

福江島の西側の海岸には、東シナ海の荒波を受けた海 蝕崖がつらなり、特に大瀬崎の断崖、嵯峨島の火山海蝕 崖が有名です。また、福江島、嵯峨島には、スコリア丘及 びアスピーテ(楯状火山)の火山群があり、その特異な火 山形は我が国でも珍しい存在となっています。島全体の 景観は非常に美しく、その大部分が西海国立公園に指定 されています。

②地目別面積



総面積 420.10 km²

平成30年1月1日現在

(注) 「総面積」は、国土交通省国土地理院の「全国都道府県市区町村別面積調」 (平成30年10月1日現在)による。 (注) 「その他」は総面積から田、畑、宅地、山林、原野を差し引いた数値である。

③有人島の人口と面積

島名	人口(人)	面積 (km²)
福江島	34,278	326.34
久賀島	306	37.24
椛島	126	8.69
黄島	39	1.39
赤島	16	0.51
蕨小島	10	0.03

島名	人口(人)	面積 (km²)
黒島	2	1.12
島山島	19	5.51
嵯峨島	126	3.16
奈留島	2,184	23.68
前島	25	0.47
合計	37,131	408.14

国土地理院及び政策企画課調べ

※人口は平成30年3月末現在(住基人口)

五島市は、11の有人島と52の無人島で構成されます。

4海岸線の長さ

区域	長さ (km)	県全体との割合(%)
長崎県	4189.7	
五島市	556.8	13.3

平成30年4月1日現在

海岸統計

(5) 五島市の主な河川 (二級河川)

河川名	所在地	流域面積(km²)	実測延長(m)
鰾川	岐宿町	32.41	14,574
ーの川	富江町	34.50	15,345
福江川	籠淵町	27.60	8,100

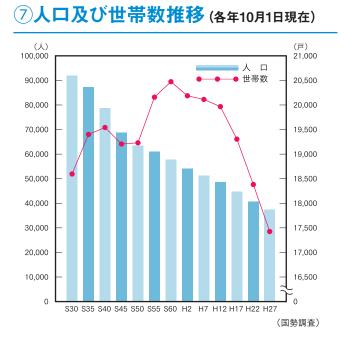
平成30年4月1日現在

五島振興局調べ

⑥気温と降水量

	平均気温(℃)	年間降水量 (mm)
平成22年	17.2	2521.5
平成23年	16.8	1900.0
平成24年	16.8	2495.0
平成25年	17.4	1953.0
平成26年	16.6	2334.0
平成27年	16.8	2794.5
平成28年	17.6	2642.0
平成29年	17.0	1844.0
平成30年	17.2	1863.0

気象庁調べ



●平成30年月別平均気温·降水量

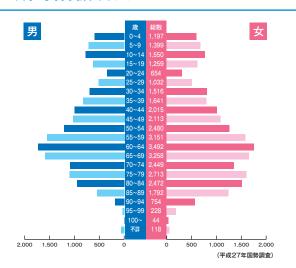


⑧住基人口推移(住民基本台帳)

年 度	人口計(人)	世帯(戸)
平成18年度	44,954	20,807
平成19年度	43,968	20,657
平成20年度	43,163	20,640
平成21年度	42,466	20,620
平成22年度	41,767	20,588
平成23年度	41,079	20,457
平成24年度	40,452	20,375
平成25年度	39,808	20,314
平成26年度	39,117	20,179
平成27年度	38,490	20,088
平成28年度	37,775	19,975
平成29年度	37,131	19,832

各年年度末現在

⑨5歳毎階級別人口



⑩年齢3区分人口推移(各年10月1日現在)

